

モルック(たまチャレver.)				
基本情報	人数	70名程度(1コート 9名×8セット)	対象	小学生～
	班編成	1チーム3～4名で 3チーム総当たり戦	場所	いこいの広場
	活動全体で 必要な時間	約90分～	体験時間	約60分～
	※活動全体に必要な時間は、説明、時間差出発、表彰、振り返りなどを含めた目安時間			
概要	<p>モルックとはフィンランド発祥のスポーツでボウリング・ビリヤード・カーリングをミックスしたような競技です。3メートル離れたところから、並べられた「スキttl」というピンめがけて「モルック」(丸棒)を投げ、倒れたスキttlの内容によって30点※ピッタリになるまで得点した方が勝ちとなるゲーム。 (※本来のルールでは50点) ここでは、団体向けアクティビティ体験としてルールを変更しています。通常ルールで利用することも可能です。</p>			
ねらい	<p>①コミュニケーション、協力、戦略、達成感 ②協調性、集中力の養成</p>			
準備	施設が準備・貸し出しするもの	団体が準備するもの		
	<input type="checkbox"/> モルックセット(最大8セット) <input type="checkbox"/> 得点表 <input type="checkbox"/> ボードマーカー	<input type="checkbox"/> 緊急時名簿 <input type="checkbox"/> 救急箱 <input type="checkbox"/> 虫よけ(必要に応じて) <input type="checkbox"/> 熱中症対策 <input type="checkbox"/> 飲料		

遊び方・ルール	<p>①1コート3チームで対戦します。2チームずつの総当たりで残り1チームは得点管理や倒れたスキttlを立て直す管理係とします。 ②平坦な場所でモルックを投げる地点にモルッカーリを置き、そこから3m離れたところに下図のようにスキttlを並べます。投げたときにモルッカーリに触れたり、踏み越えるとファウルとなり0点です。 ③試合は各チームが順番にモルックを投げてスキttlを倒します。このとき複数本のスキttlが倒れた場合は「倒れた本数＝点数」、1本しか倒れなかった場合は「倒れた木に書かれている数字＝点数」、1本も倒れなかった場合は0点です。 ④スキttlは倒された地点で投げるプレイヤーに数字が見えるように再び立てます。どちらかのチームが30点を先取した時点か20分経過した時点でゲーム終了です。その際の点数を得点表に記録します。 ⑤総当たり後、総得点を計算して一番得点が高いチームが勝ちです。</p> <p>補足ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> スキttlが完全に倒れていない場合はカウントしません。 30点を超えた場合：30点を超えて得点した場合、15点へ減点され、ゲームは継続されます。
注意事項・備考	<ul style="list-style-type: none"> モルックを投げる際は、周りの人に当たらないよう注意する 当日借用した遊具一式は、大切に扱い、汚れを落としてから返却してください。 水分や塩分補給には十分配慮して活動してください 雨天又は開始前に雨が降っていた場合は、当所職員に相談の上、実施や活動内容変更の判断をしてください コートは、利用者側で自由に決め、セッティングしてください 目安：平面で障害物がない地面で1コートの広さは6×10m以上 <p>※たまチャレver.の遊び方やルールは通常モルックと異なります。通常ルールで利用することも可能ですが、公式ルール等は各自で調べ実施してください。職員の配置はありません。</p>